

未来を創る子どもたち

—つながり合い・学び合い・千代田愛—

千代田中学校 校長だより

令和6年5月7日

発行責任者

校長 坂本 由美

第2号



食卓を囲む

ゴールデンウィークとはいえ、子どもが中学生にもなると、家族ででかけることも少なくなり、子どもは子ども、大人は仕事、または、大人は大人同士でという家庭も多くなっているように感じます。私は、親戚一同で集まることの多いGWでした。そういうときは食事がつきもので、食卓をみんなで囲むことが何度かありました。幼い孫にとっては、初めて会う人もおり、大人から孫へのさまざまな問いかけに、恥ずかしがったり、首を縦横に振るだけで答えていたり、どう答えていいかわからない質問もあつたりで、にこにこしながらも、孫なりに考え、親やわたしの顔を見ながらさまざまなリアクションや返答をしている様子が面白かったです。食卓でいろいろな人と会話をする事は、コミュニケーション力を高めることにつながると感じました。

「食卓を囲む」時間が昔に比べて減り、その大切さも意識されなくなってきたように思います。「家族での食事」がそもそもなくなっています。昔に比べ、共働きが増え、大人は仕事が、子どもは習い事に忙しく…という世の中になっていますから。

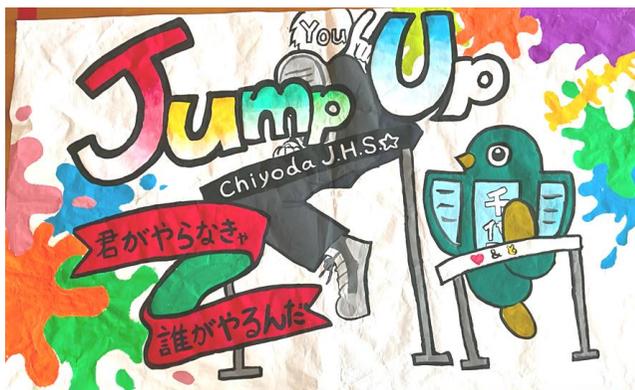
子どもにとって、特に家族との夕食の時間は、精神的な安定を保つ重要な役割があると言えます。コロンビア大学の調べによると、家族と一緒に食事をする回数が多い子どもは、不安や退屈、無関心などの心の問題を抱えることが少なく、精神面での安定から学校での学習意欲も向上する傾向があるとのこと。

うちも共働きで、夕食を家族で一緒にということが平日にはなく、土日のどちらか是一緒にと意識していたことを思い出しました。娘が中学2年生のある日、一緒に食卓を囲んでいたとき、娘に「宿泊学習は楽しかった？」と聞くと、いきなり泣き出して、宿泊の2日間で自分では辛抱していたけれどすごく辛かったということを家族に伝えてくれたことがありました。話したことにより気持ちが落ち着いたようで、後は元氣にご飯を食べていました。

食事の時間は子どもが自分に関心を向けてもらう大切な時間でもあるのです。テレビを見ながら会話をしないとか、自分のスマホを見ながら食べるような食卓ではなく、会話を楽しむ食卓を、難しいとは思いますが、家族で囲んでもらえたらと思います。

■令和6年度前期生徒会の旗完成！

前回の集会で報告されました前期生徒会の旗です。かっこよくてかわいい素晴らしい旗ができあがりました。「Jump Up 君がやらなきゃ誰がやるんだ」この旗のもと、心をひとつにして、さまざまなことに挑戦してください！



■授業参観の時間割

明日（水）、来週17日（金）13時25分から、授業参観です。ぜひ、ご覧になってください。教室が基本ですが、教室以外のところについては、下足室入ったところに掲示しておきますので、そちらをご覧ください。

5月8日（水）2年生宿泊学習説明会・学級懇談会

5/8 (水)	1年1組	1年2組	1年3組	1年4組	2年1組	2年2組	2年3組	2年4組	3年1組	3年2組	3年3組	3年4組
5限	数学	理科	体育	体育	数学	理科	国語	美術	音楽	家庭	技術	社会
6限	体育	体育	社会	国語					家庭	音楽	理科	数学

5月17日（金）3年生修学旅行説明会・PTA 総会

5/17 (金)	1年1組	1年2組	1年3組	1年4組	2年1組	2年2組	2年3組	2年4組	3年1組	3年2組	3年3組	3年4組
5限	理科	英語	数学	社会	英語	数学	理科	社会②	社会	理科	数学	英語
6限	家庭	音楽	国語	数学	理科	国語	社会②	英語				

地域からの「ありがとう！」

ー心が温まる素敵な千代中生のおはなしー



今日、地域の方からこんなうれしいニュースが飛び込んできました。

「うちの夫が、自転車でごけて、その時に落とし物をしたようで、夫が自転車で去ったあとを、かなりの距離、走って追いかけて、落とし物を渡してくれた中学生がいて、夫が感動していました。」とのこと。

いつも書くことですが、この行動は、当たり前のことかもしれない。でも、困っている人に自分がしんどくても走って追いかけてその人の役に立つ行動ができるって、ほんとに素敵ですよ。

その方は、「千代中生であることは間違いないんだけど、学年も名前も知らなくて、学年は2年か3年生かな？」ということでした。心が温くなる行動、ほんとにありがとう！